



年 組 名前

道新でワークシート



選択的夫婦別姓の早期実現を目指し、国会前で集会をする女性団体のメンバーら＝4月



国会で、夫婦が別々の名字を選ぶ「選択的夫婦別姓」を認めるかどうか話し合われました。家族の中で、お父さんとお母さんの名字が同じでなくてもいいということです。子どもたちはどちらかの名字に統一する案が検討されています。

夫の名字でも妻の名字でもどちらでもいいのですが、実際は9割以上の夫婦が夫の名字を選んでいきます。そうするのが当たり前という考え方が社会に行きわたっているためと思われます。

なぜ別々の名字を選ぶことが検討されているのでしょうか。例えば名前を変えると役所や銀行、会社などいろいろな所で手続きが必要になります。特に仕事をしている人が名前を変えると、取引先など会社の外の人からは同じ人だと思ってもらえないことがあるかもしれません。そうしたことをさけるため、結婚して戸籍上の名前が変わっても、仕事では元の名前を使う人も多いのです。これを「通称使用」といいます。

夫婦で別々の名字 議論

「きずなこわれる」反対意見も

トには戸籍上の名前が書かれています。飛行機の搭乗券やホテルの予約名などちがうとトラブルが起き、困ることがあります。通称では銀行口座の開設などが難しい場合もあります。何より慣れ親しんだ名前を失うこと自体がいやだという人もいます。

こうした不便をなくすために別々の名字を選ぶよう検討されているのですが、反対もあります。「名字がちがうと家族のきずながこわれる」「子どもがかわいそう」といった意見です。みなさんはどう思いますか。もし家族の名字がちがったらどうか、将来結婚するとき、自分はどうしたいか、考えてみてもいいかもしれません。

150年前では当たり前

夫が同じ名字を名乗る制度の歴史は実はあまり古くありません。約150年前の1876年（明治9年）には、妻は実家の名字を名乗ることが国によって決められました。その後98年（明治31年）に、結婚すると妻が夫の家に入って、家の名字を名乗る法律が制定され、1947年に夫婦は同じ名字にするという制度になりました。夫婦は離婚することがありますが、離婚しても結婚していた時の名字を使い続けます。

夫が同じ名字を名乗る制度の歴史は実はあまり古くありません。約150年前の1876年（明治9年）には、妻は実家の名字を名乗ることが国によって決められました。その後98年（明治31年）に、結婚すると妻が夫の家に入って、家の名字を名乗る法律が制定され、1947年に夫婦は同じ名字にするという制度になりました。夫婦は離婚することがありますが、離婚しても結婚していた時の名字を使い続けます。

2025年 6月14日(土) 小学生新聞 全道版 7ページ

- (1) 日本では当り前の「夫婦同姓」には、どんな問題があると書かれていますか。1つ書きましょう。
- (2) 夫婦の姓について、1898年と1947年のきまりの違いは何でしょうか。
- (3) 選択的夫婦別姓について、あなたは賛成ですか。反対ですか。
賛否を決めた上で、理由を書きましょう。